

報道関係各位

株式会社イーオン

**中学・高校英語教員対象の人気無料セミナーが今年も開催決定
「英語を英語で教えるための指導力・英語力向上セミナー」全国5都市で開催
～学校教員の英語指導の課題解決を図るためのノウハウを提供～**

英会話教室を運営する株式会社イーオン（本社：東京都新宿区、代表取締役：三宅義和、以下「イーオン」）は、中学・高校の英語教員を対象に、変わる学校英語を見据えイーオンの人気講師が指導方法を紹介する参加費無料の「英語を英語で教えるための指導力・英語力向上セミナー」を、名古屋を皮切りに東京、大阪、岡山、福岡の全国5都市で開催します。

イーオンでは法人部学校教育課が2014年より、中学・高校の英語教員を対象として、当社の40年以上にわたる“英語で英語を教える”指導ノウハウを紹介するセミナーを実施してきました。学校の先生方から多くの反響をいただき、昨年からは開催地域を5都市に広げて実施するなど人気のセミナーとなっています。

現在、中学校では英語の授業時間数を増強し、高校では授業は英語で行うことを基本とする方針が取られるなど、英語力強化に向けた教育改革が進められており、次期学習指導要領^{※1}では、中学校でも授業は英語で行うことを基本とすることや、高校では英語で発表・討論・交渉を行うことなど、従来よりもさらに発展した内容が検討されています。さらに、2019年度からは中学3年生全員を対象とした「全国学力調査」において、新たに英語の4技能を評価する試験を導入する案が示されるなど、英語教育の現場は大きく変わろうとしています。

そんな中、中学・高校の先生方からは、「英語で文法を教えること」について特にサポートが必要という声が多く聞かれるなど^{※2}、授業における英語を使用した指導や4技能の総合的なコミュニケーション能力の育成に向けた対応が、急務の課題となっています。

※1 中学校は2021年度全面実施、高校は2022年度から年次進行で実施予定

※2 昨年のセミナー参加者を対象とした「中高における英語教育実態調査2015」より

本セミナーでは、クラスルームイングリッシュを中心とした昨年の内容をさらに発展させ、英語での文法・リーディングの指導方法など、4技能の総合的育成に向け“英語を英語で教える”実践的な指導方法を、イーオンの人気講師が丁寧に解説します。また、教員自身のスキルアップ方法も具体的に紹介するほか、冒頭の基調講演では、文部科学省 初等中等教育局教育課程課・国際教育課 教科調査官の向後 秀明氏をゲストスピーカーとしてお招きし、文部科学省が目指す英語教育の改革内容、それに合わせ求められる教師の資質についてご説明いただきます。

本セミナーを通して、イーオンは、学校教員の英語指導に関する問題解決をはかるとともに、日本の英語教育の発展に寄与していきます。

■開催日程

エリア	日程	会場
名古屋	7月26日（火）	英会話イーオン中部本部ビル
岡山	7月28日（木）	英会話イーオン岡山本社
福岡	7月29日（金）	都久志会館
大阪	8月2日（火）	AP大阪淀屋橋
東京	8月5日（金）	英会話イーオン東京本社



～本件に関する読者のお問い合わせ～

イーオンインフォメーションセンター TEL: 0800-111-1111（フリーコール）
（月～金：10時～21時／土日祝：10時～19時）

※携帯・PHSからつながりますが、一部の電話機およびIP電話からはつながりません。

URL: <http://www.aeonet.co.jp/information/newsrelease/160526.html>

～本件に関する報道関係者様のお問い合わせ～

株式会社イーオン 広報課 担当：森田・伊藤

TEL: 03-5381-0212 FAX: 03-5381-1501

E-mail: smorita@corp.aeonet.co.jp URL: <http://www.aeonet.co.jp/>

Facebook 公式ページ「英会話イーオン」 <https://www.facebook.com/aeonet.co.jp>

「英語を英語で教えるための指導力・英語力 向上セミナー」

■セミナー概要

セミナー名	英語を英語で教えるための指導力・英語力 向上セミナー
参加対象	中学校、高等学校の英語科教員（公立・私立）・ 教育委員会の指導主事・教員養成に係る大学関係者
お申込み方法	特設サイトお申込みフォームより URL : https://www.aeonnetcampus.com/aeonnews/seminar
お問い合わせ	フリーコール TEL: 0800-111-1111
主催	株式会社イーオン

エリア	日時	会場	定員
名古屋	7/26 (火) 12:00-16:45	英会話イーオン中部本部ビル 名古屋市中村区名駅南4-12-22	100名
岡山	7/28 (木) 12:00-16:45	英会話イーオン岡山本社 岡山市北区厚生町2-3-23	80名
福岡	7/29 (金) 12:00-16:45	都久志会館 福岡市中央区天神4-8-10	48名
大阪	8/2 (火) 12:00-16:45	AP大阪淀屋橋 大阪市中央区北浜3-2-25 京阪淀屋橋ビル4F	60名
東京	8/5 (金) 12:00-16:45	英会話イーオン東京本社 新宿区西新宿6-10-1 日土地西新宿ビル16F	100名

■スケジュール (全エリア共通)

時間	内容
12:00～12:45	基調講演 文部科学省が目指す英語教育改革と求められる教師の資質 講師：向後 秀明氏 (文部科学省 初等中等教育局教育課程課・国際教育課 教科調査官)
12:55～13:35	クラスルームイングリッシュとティーチャートーク ～小中高の連携を意識した教師の話し方～
13:35～14:20	意味のあるコミュニケーションのための文法指導 ～使える文法力を養うための指導ポイント～
14:35～15:35	アウトプットにつながるリーディング指導 ～4技能統合を意識した素材の活用法～
15:45～16:45	ご自身の英語力アップのために ～イーオンが推奨する英語トレーニングの紹介～

※スケジュール・内容は変更になる場合がございます。基調講演以外はイーオンの講師が担当します。

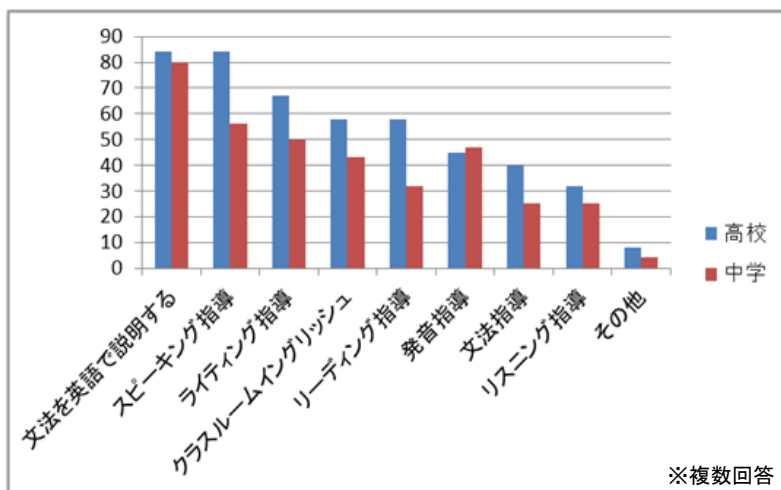
(※ご参考資料)

■現在の英語授業・教授法について、イーオンが2015年に実施した、中学・高校の英語教師対象の「英語を英語で教えるための指導法セミナー」にあたり、参加希望者の応募条件としてインターネットによるアンケート調査を実施したところ、結果は以下のようになりました。

先生が最もサポートを必要だと感じているのは、中高ともに「英語で文法を教える」こと。「スピーキング指導」「ライティング指導」など“4技能化”にともなう項目が上位に。

現在の授業、教授法について、サポートが必要であると感じていることについて尋ねたところ、「文法を英語で説明する」ことについて、サポートが必要と感じている先生が全体で164名（中学80／高校84）と過半数を超え、最も多い結果となりました。以下、中高ともに「スピーキング指導」が140名（中学56／高校84）、「ライティング指導」が117名（中学50／高校67）と続きました。

「中高における英語教育実態調査2015」より



- ・調査対象：中学・高校の英語教師 283名
＜内訳＞公立高校：102名、私立高校：60名
公立中学：101名、私立中学：20名
- ・調査方法：インターネットによる調査

【イーオンについて】

イーオンは1973年に創業以来、日本人に最適な語学教育を通し、世界で通用する人材育成に高い評価をいただいています。日本人の英語上達のためにオリジナル教材を開発。人格、指導力ともに優れた日本人教師と外国人教師を採用。それぞれの強みを活かした効果的なレッスンで、苦手を克服しながらコミュニケーション力を高め、ビジネス英語や資格取得に大きな成果を挙げています。

イーオンでは、安心して英語を学んでいただくために、

- 生徒様の授業料に対して、「前受金分別信託制度」導入しています。
- 外国人教師の99%は北米で採用。来日後は全員日本の社会保険に加入させています。
- 文部科学省所管の「全国外国語教育振興協会」の加盟校です。

株式会社イーオン（本社所在地：東京都新宿区、代表者：三宅義和）は、現在、全国主要都市に250校を有し、幼児から学生、社会人の方々が通いやすく学びやすい環境とカリキュラムを構築。グループ全体で生徒数10万人を超える実績とともに、その約50%は未来を担う子どもたちであることもイーオンの信頼の証しです。

◆イーオン公式 HP : <http://www.aeonet.co.jp>